

○ JAいみず野梨生産者全員で、徹底してGAP（より良い農業生産の実践）に取り組みましょう！！

月	時期	散布 実施日	散布薬剤名	希釈倍率	薬剤の割合 (水100%当り)	10a当 散布量	収穫前 日数	対象病害虫	注意事項
	休眠期 (11月下旬または3月上旬)								●病害虫の密度を減らすため、粗皮削りを行う。 ●カイガラムシ等が多い園では機械油乳剤95 20倍を散布する。 なお、石灰硫黄合剤との散布間隔は1ヶ月空ける。 ●黒星病の多いほ場では、3月(発芽前)に石灰硫黄合剤 7倍を散布する。
4	上旬 (リンボウ脱落直前)		デランフロアブル ハイテンパワー	1,000 倍 10,000 倍	100 cc 10 cc	250% 10 cc	60日前まで	黒星病、赤星病、芯腐れ症 展着剤	●リンボウ脱落直前～落花後は黒星病の最も重要な防除時期であるので手抜きしない。 ●交配前には必ず除草し、ハダニ類の生息場所をなくし、密度低減を図る。 ●水和剤に対しては効果を高めるため、展着剤を加用する。なお、展着剤は水和剤を溶かす前に入れる。また、乳剤に対しては使用しない。 ●心腐れ症が多いほ場ではトップジンM水和剤1,500倍を散布する。 ●黒星病芽基部病斑が目立つ場合は、4月下旬のトレノックスフロアブルをユニックスZ水和剤500倍(45日前まで)に変更する。
	上中旬 (リンボウ脱落期)		ビスダイセン水和剤 ダーズバンドF ハイテンパワー	800 倍 3,000 倍 10,000 倍	125 g 33 g 10 cc	250% 21日前まで	45日前まで 21日前まで	黒星病、赤星病 ハマキムシ類、シンクイムシ類 展着剤	
	中旬 (開花直前)		マネージDF ハイテンパワー	6,000 倍 10,000 倍	16 g 10 cc	250% 21日前まで	21日前まで	黒星病、赤星病 展着剤	
	下旬 (落花後)		トレノックスフロアブル ハイテンパワー	500 倍 10,000 倍	200 cc 10 cc	250% 10 cc	30日前まで	黒星病、赤星病、心腐れ症 展着剤	
5	上旬 (小豆大)		スコア顆粒水和剤 ダイアジノン水和剤34 ハイテンパワー	4,000 倍 1,000 倍 10,000 倍	25 g 100 g 10 cc	300% 10 cc	14日前まで 14日前まで	黒星病、赤星病 ハマキムシ類、アブラムシ類 展着剤	●黒星病の芽基部病斑は、見つけ次第切り取って園外に持ち出す。 ●カメムシ類の常発園では、アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍で散布する。 ●コンフューザーNは、ほ場周囲がやや多くなるように、また直射日光が当たりにくい部分に設置する。傾斜地や面積が狭い場合は効果が劣るので、本数を10a当たり200本設置する。 コンフューザーは必ず設置！！
	中旬		デランフロアブル アクタラ顆粒水溶剤 ハイテンパワー	1,000 倍 3,000 倍 10,000 倍	100 cc 33 g 10 cc	300% 10 cc	60日前まで 前日まで	黒星病、赤星病、芯腐れ症 アブラムシ類 展着剤	
	中下旬		コンフューザーN				-	リンゴコカクモンハマキ、ナンヒメシンクイ、モモンシウグイ	
	下旬		トレノックスフロアブル カスケード乳剤	500 倍 2,000 倍	200 cc 50 cc	300% 10 cc	30日前まで 14日前まで	黒星病、赤星病、心腐れ症 ハマキムシ類	
6	上旬		オキシラン水和剤 ハイテンパワー	500 倍 10,000 倍	200 g 10 cc	300% 10 cc	3日前まで	黒星病、輪紋病 展着剤	●黒星病の発生が多い園ではオキシラン水和剤の代わりにアンピルフロアブル1,000倍(7日前まで)を十分量散布する。 ●ハダニ類の発生が早くから見られる場合は、オサダン水和剤25 1,500倍(7日前まで)を散布する。 ●カメムシ類の被害が予想される場合は、スミチオン水和剤40 1,000倍(21日前まで)をタ方に散布する。
	中旬		ベルコートフロアブル スブラサイド水和剤 ハイテンパワー	1,500 倍 1,500 倍 10,000 倍	66 cc 66 g 10 cc	300% 10 cc	14日前まで 45日前まで	輪紋病、黒星病 シンクイムシ類、クワコナカイガラムシ、カメムシ類 展着剤	
	中下旬		キャブレート水和剤 ハイテンパワー	500 倍 10,000 倍	200 g 10 cc	300% 10 cc	7日前まで	輪紋病 展着剤	
	末		フロンサイドSC ハイテンパワー	2,000 倍 10,000 倍	50 cc 10 cc	300% 10 cc	30日前まで	輪紋病、黒星病 展着剤	
7	上旬		ストロビードライフロアブル ダニサラバフロアブル	3,000 倍 2,000 倍	33 g 50 cc	350% 10 cc	前日まで 前日まで	黒星病、輪紋病、うどんこ病 ハダニ類	●ダニサラバフロアブルを散布する際は、散布前日までに除草を済ませる。 ●黒星病の発生が多い園では、11月初旬にドキリンフロアブル1,000倍を散布する(秋季防除3回目)。 ●越冬病害虫防除のために粗皮削りを行う。 ●輪紋病の発生を少なくするため、枝のイボは見つけたい削り取る。削り取った後、塗布剤を塗布する。
	上中旬		ベルコートフロアブル スミチオン水和剤40 ハイテンパワー	1,500 倍 1,000 倍 10,000 倍	66 cc 100 g 10 cc	350% 10 cc	14日前まで 21日前まで	輪紋病、黒星病 カメムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ 展着剤	
	中旬		オキシラン水和剤 ダントツ水溶剤 ハイテンパワー	500 倍 4,000 倍 10,000 倍	200 g 25 g 10 cc	350% 10 cc	3日前まで 前日まで	黒星病、輪紋病 カメムシ類、シンクイムシ類、コナカイガラムシ類 展着剤	
8	初旬		オーソサイド水和剤80 スタークル顆粒水溶剤 ハイテンパワー	1,000 倍 2,000 倍 10,000 倍	100 g 50 g 10 cc	350% 10 cc	3日前まで 前日まで	黒星病、輪紋病 カメムシ類、シンクイムシ類 展着剤	●オーソサイド水和剤80は収穫3日前までに散布を終了する。 ●ハダニ類が発生した場合、コロマイト水和剤2,000倍(前日、24時間前まで)を散布する。なお、散布する際は、散布前日までに除草を済ませる。
	上中旬		ドキリンフロアブル ハイテンパワー	1,000 倍 10,000 倍	100 cc 10 cc	350% 10 cc	3日前まで	黒星病 展着剤	
	下旬		ドキリンフロアブル ハイテンパワー	1,000 倍 10,000 倍	100 cc 10 cc	350% 10 cc	3日前まで	黒星病 展着剤	

●品質のよい梨づくりのため防除を徹底しましょう。ただし、散布にあたっては、農薬のドリフト（梨園外への飛散）の無いよう、十分留意して散布して下さい。